



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

コード番号 4531 URL <http://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 伊藤 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理部門統括 (氏名) 松井 勝

TEL 03-3664-3980

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,377	△7.1	△28	—	△21	—	1	△98.5
28年3月期第1四半期	2,559	8.6	162	—	176	—	112	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	0.08	—
28年3月期第1四半期	5.17	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	17,800	10,517	59.1
28年3月期	17,846	10,557	59.2

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 10,517百万円 28年3月期 10,557百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	6.00	6.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,200	△3.9	200	△25.0	180	△34.8	130	△21.0	5.96
通期	10,700	1.2	500	9.1	480	3.1	310	△11.6	14.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	21,974,000 株	28年3月期	21,974,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	145,717 株	28年3月期	145,357 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	21,828,403 株	28年3月期1Q	21,830,301 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、年初からの円高・株安の進行と併せて、企業の設備投資や個人消費も伸び悩んでいる中、英国がEU離脱を選択したことも加わり、景気の先行きに対する不透明感が強まっております。

化学工業におきましても、国内需要は堅調ではあるものの、円高の進行に伴う輸出販売への影響に加え、原油価格の反転上昇による輸入原材料価格の上昇等、経営環境の変化に対しては引き続き予断を許さない状況であると思われまます。

このような状況下、当社は当期を起点とする新たな3ヵ年の中期経営計画を策定し、『「世界で存在感のあるファインケミカル創造企業」を目指す～「未来志向のものづくり」に挑戦～』を基本方針に掲げ、重点施策及び各種経営課題への取り組みを始めたところであります。

当第1四半期累計期間の業績状況といたしましては、売上高は前年同四半期比7.1%減の2,377百万円となり、売上高の減少に伴い、研究開発費等の販売費及び一般管理費の増加を吸収しきれず、営業損失は28百万円、経常損失は21百万円、四半期純利益は前年同四半期比98.5%減の1百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次の通りであります。

(単位：百万円)

製品区分	平成28年3月期第1四半期累計期間				平成29年3月期第1四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	305	796	1,101	43.1	291	653	944	39.8
化成品関係	616	194	811	31.7	472	174	646	27.2
医薬品関係	499	146	646	25.2	493	292	785	33.0
合計	1,421	1,137	2,559	100.0	1,256	1,120	2,377	100.0
構成比(%)	55.5	44.5	100.0		52.9	47.1	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

【アミノ酸関係】

ビタミン原料の販売は好調に推移したものの、アミノ酸の需要が低迷したうえ、円高基調の影響を受けたため、売上高は前年同四半期に比べ減少いたしました。

【化成品関係】

農薬中間体の国内販売が落ち込んだ結果、売上高は前年同四半期に比べ減少いたしました。

【医薬品関係】

既存品の一部で販売が落ち込んだものの、新薬の原薬及び中間体の販売が、国内・輸出とも好調に推移したことにより、売上高は前年同四半期に比べ大幅に増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次の通りであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から194百万円減少し、8,249百万円となりました。これは主に、原材料の増加と、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から148百万円増加し、9,551百万円となりました。これは主に、機械及び装置、投資有価証券の評価差益の増加によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から230百万円増加し、4,296百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加と、賞与引当金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から235百万円減少し、2,986百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末から40百万円減少し、10,517百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加と、利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の平成29年3月期通期の業績予想につきましては、平成28年5月16日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,494,517	1,268,748
受取手形及び売掛金	2,929,340	2,663,703
製品	2,551,013	2,698,863
仕掛品	382,723	323,575
原材料	828,130	1,067,761
その他	258,249	227,154
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	8,443,675	8,249,507
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,438,949	1,427,122
機械及び装置（純額）	1,479,616	1,539,092
土地	3,181,828	3,181,828
その他（純額）	1,083,473	1,101,494
有形固定資産合計	7,183,868	7,249,537
無形固定資産	87,220	85,281
投資その他の資産		
投資有価証券	1,871,018	1,994,409
その他	260,564	222,242
投資その他の資産合計	2,131,583	2,216,652
固定資産合計	9,402,672	9,551,471
資産合計	17,846,347	17,800,979
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,478,356	1,832,892
短期借入金	700,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	466,600	466,600
未払法人税等	110,561	3,046
賞与引当金	210,717	98,637
その他	1,099,932	1,195,598
流動負債合計	4,066,167	4,296,774
固定負債		
長期借入金	1,458,500	1,233,500
再評価に係る繰延税金負債	600,638	600,638
退職給付引当金	848,924	844,534
資産除去債務	14,316	14,351
その他	300,055	293,671
固定負債合計	3,222,435	2,986,696
負債合計	7,288,603	7,283,471

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471,000	3,471,000
資本剰余金	3,250,140	3,250,140
利益剰余金	3,211,800	3,082,491
自己株式	△46,671	△46,760
株主資本合計	9,886,270	9,756,870
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	585,751	675,267
繰延ヘッジ損益	△10	△363
土地再評価差額金	85,733	85,733
評価・換算差額等合計	671,474	760,637
純資産合計	10,557,744	10,517,508
負債純資産合計	17,846,347	17,800,979

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,559,085	2,377,025
売上原価	1,979,387	1,837,421
売上総利益	579,697	539,604
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	97,209	96,141
賞与引当金繰入額	14,130	22,506
退職給付費用	10,492	10,350
研究開発費	85,301	219,788
その他	210,358	219,234
販売費及び一般管理費合計	417,492	568,021
営業利益又は営業損失(△)	162,205	△28,417
営業外収益		
受取利息	161	179
受取配当金	17,812	18,250
助成金収入	7,309	3,335
雑収入	4,096	2,993
営業外収益合計	29,380	24,758
営業外費用		
支払利息	12,797	10,851
社債利息	281	61
為替差損	—	5,194
雑損失	1,697	1,616
営業外費用合計	14,777	17,724
経常利益又は経常損失(△)	176,808	△21,382
特別損失		
固定資産除却損	8,992	6,229
特別損失合計	8,992	6,229
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	167,815	△27,611
法人税等	55,000	△29,273
四半期純利益	112,815	1,662

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。